

バス部会

車体工業会の理解を深めていただくために、当会の各種部会、委員会を紹介することになりました。第1回目は、「バス部会」です。

バス部会は、1948年の(社)日本自動車車体工業会発足時に設立された3部会の一つであり、車体工業会の中でも最も長い歴史を持つ部会である。その当時のバス部会部長は帝国自動車工業(株)の池浦清氏であった。

現在のバス部会会員の構成は左記に示す7社である。近年会員の統廃合が進み、大型バスボディメーカーは、日本で3社(印)となっている。

- ジェイ・バス株式会社
- 三菱ふそうバス製造株式会社
- 西日本車体工業株式会社
- 三菱ふそうトラック・バス株式会社
- トヨタ車体株式会社
- 日産車体株式会社
- いすゞ自動車株式会社

2005年度年度部会役員は、次に示す体制で取り組んでいる。

- 部会長 滝沢 聰 ジェイ・バス(株)代表取締役社長
- 副部会長 田中真一 三菱ふそうバス製造(株)取締役社長
- 副部会長 黒川 学 西日本車体工業(株)専務取締役
- 部会監事 大吉芳城 トヨタ車体(株)常務取締役

部会活動としては、

- 販売ノ劣使に係わる情報の共有化
- 各種法規動向へのバス業界としての対応方針の決定
- 安全への取り組み対応
- バス車体規格集の作成
- ワンマンバス機器関連のJABIA規格の作成
- 部品購入状況の情報共有化

バス車体用色見本帳の作成
他国バス事情視察調査
関連業界の工場見学会の実施
(社)日本バス協会との連携
等を行っている。
部会の委員会等は表1に示すように業務委員会/技術委員会/資材委員会を中心に活動している。

表1

バス部会 体制/業務内容	
部会会議	年度計画策定(部会総会) 海外視察調査 労使懇談会
業務委員会 委員長 若林 伸 いすゞ自動車(株)バス営業部長	販売課題共有 労使関係情報共有
技術委員会 委員長 黒井 浩 ジェイ・バス(株)設計部長	法規動向のフォロー 安全への取り組み ノンステップバス仕様検討 バス車体規格集の作成(2~3年毎)
ワンマンバス機器標準化委員会 暖房装置専門委員会	ワンマンバス機器に関する技術規格作り 特別対応で設置した委員会;平成17年度策定
資材委員会 委員長 藤巻 秀雄 三菱ふそうバス製造(株)購買部長 塗装デザイン研究会	購入状況等の情報共有化 バス車体用色見本帳の作成(4~5年毎)

最近の発行物

2004年
バス車体規格集



2005年版
バス車体用塗色見本帳



JABIA規格No.	装置名
B1001-2003	運賃箱
B1002-2003	整理券発行器
B1004-2004	降車合図装置
B1007-2004	LED行先表示器
B1008-2005	乗降中表示灯
B1000-1992	放送装置
B1003-1992	運賃表示器
B1005-1992	電動方向幕巻取器
B1009-2005	ワンマン機器間ハーネス
B1006-1999	ワンマン機器通信推奨仕様

ワンマンバス機器用JABIA規格

バス部会 滝沢 聡部会長 に聞く (ジェイ・バス(株)代表取締役社長)

会員共通で使える機器類の標準化で 高品質のバス製造を目指したい

最近のバスを取り巻く環境について教えてください。

バス事業を取り巻く環境は依然厳しく、2004年に施工された「新短期排出規制」、2005年に施工された「新長期排出ガス規制」更に2006年の灯火器保安基準の改正、またモーターゼーションの発展、少子高齢化等によるさまざまな要因も加わり、輸送人員は全盛期の頃と比べ4%までに落ちているのが現状です。

また、貸切事業についても日本経済の長期低迷、国内旅行の競争激化等の要因も加わり運賃収入が減少し、やはり厳しい経営環境の中にあります。

しかしながら、バス事業は日常の移動手段だけでなく、公共交通機関としての役割は依然変わっており、今後はいかに利用者のニーズをつかんで新しいサービスを提供して行けるのかと考えます。

バス部会の主要な課題への取り組み内容についてお聞かせください。

バス部会の主要課題としては、特に路線バスで標準化が求められる一方、お客様(バスユーザー様)の使用状況に合わせた個別の対応に力を入れて行かなくてはならない項目をいかに実現するかと考えます。最近、韓国からバスが輸入される時代となり、お客様(バスユーザー様)からいろいろな場面で「安いバスが欲しい」と聞かされております。バス車体規格集の刷新はもとより、新しいノンステップバス標準仕様が決まりつつある中、機材の標準

化/共同購入化、ワンマンバス機器類の標準化のための規格作成を推進させることが大切だと考えます。

観光バスにつきましては、各会員共に競争力を高める方策を日々検討していることと思いますが、標準化出来るところ/路線バスから流用できるところは巧く使って、会員各位が切磋琢磨し、海外のバスに対しての価格競争力を高めていきたいと思っております。

今後の計画や抱負についてお聞かせください。

今後国土交通省から告示されるノンステップバス標準仕様作成時に、多くの意見を反映させて頂けるようにバス部会技術委員会や国土交通省と情報交換を行って参りました。今後もいろいろな意見を言えるような場面を設定して、日本のバス業界の実体を法規等に反映させていきたいと思っております。

また、バス部会会員が皆で使える機器類の標準化/規格化を押し進め、どの会員のバスでも、どのメーカーのワンマンバス機器でも同じように装着できることが少なくなり、品質の高いバスを製造する力が出ると思っております。

2005年度は、資材部会とともに欧州視察(バスワールド視察)を実施いたしました。2006年度は更なるバス部会活性化活動をしていきたいと考えています。



Profile

◇業務歴

- 1969年 4月 いすゞ自動車(株)入社
- 1999年 6月 いすゞ自動車(株)取締役 生産技術担当
- 2001年 6月 (株)いすゞテクノ 代表取締役社長
- 2003年 4月 いすゞバス製造(株) 代表取締役社長
- 2005年 6月 ジェイ・バス(株) 代表取締役社長

◇車工会歴

- 2003年 4月 バス部会長就任
- 5月 車工会理事就任

◇趣味

昆虫(特に蝶)の採集

◇人物寸評

寛大であり、周りの人の意見を良く聞いてくれます。風貌はちょっと怖そう。でも本当は優しく繊細です。音楽(クラシック)に詳しいです。